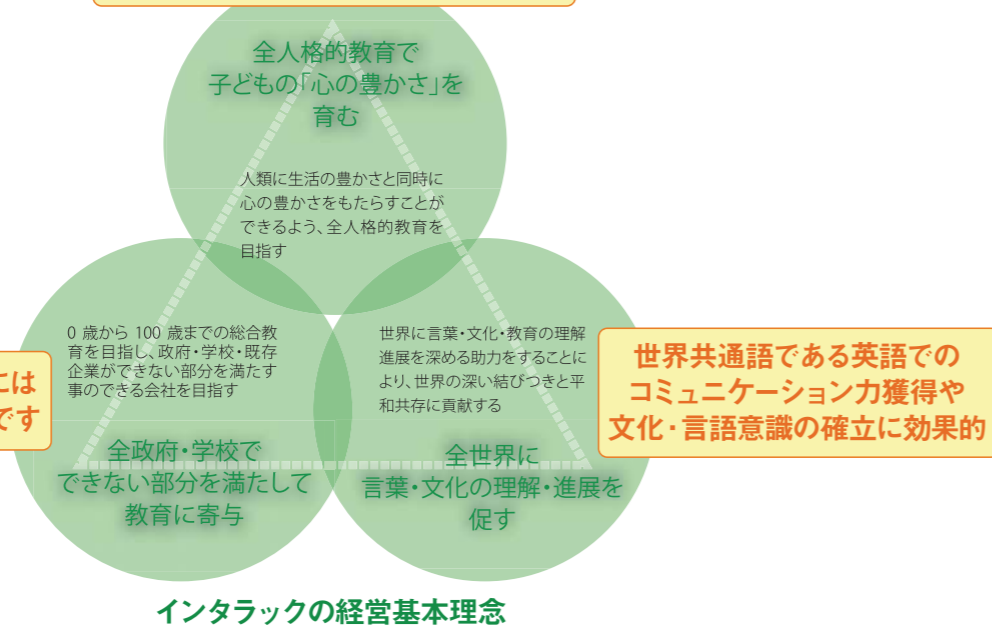


インタラックのALTなら、
中学校LESSンプランの効果を最大限に引き出すことができます。

ALTプログラムは「確かな学力」と
「豊かな心」の育成に繋がる教育です



外国人教師の管理・指導には
専門機関の活用が効果的です

世界共通語である英語での
コミュニケーション力獲得や
文化・言語意識の確立に効果的

私たちは、全国にALT1,500名以上を配置する民間最大機関です。
語学教育だけでなく、幅広い教育コンサルテーションをする教育研究機関です。

国内ネットワーク

札幌、仙台、山形、青森、東京、横浜、千葉、さいたま、日立、高崎、新潟、長野、山梨、金沢、名古屋、静岡、浜松、大阪、京都、滋賀、広島、岡山、島根、福岡、鹿児島、熊本、那覇

上記のほかにも各地にスタッフが駐在していますので
インタラックの学校教育プログラムは、沖縄から北海道まで日本全国どこでも対応可能です。

海外ネットワーク

北米：ニューヨーク、シアトル、ソルトレークシティ、トロント、バンクーバー、ホノルル
欧州：オックスフォード、ロンドン、ローマ、パリ
豪州：メルボルン、シドニー、クライストチャーチ
その他：ヨハネスバーグ

様々なニーズに応えるため英語圏だけでなく
世界中から優秀な人材・情報を集めるネットワークを持っています。

インタラックのフィールドは学校教育をはじめ、広範囲に及びます。

インタラックの
「生きる力」を育む

中学校LESSンプラン

Hello. Do you know the boy wearing a blue shirt?
Good morning.
Is this a textbook?
Playing video games is fun.
Are you a student?
You look happy.
What do I have to do in Japan?
Let's play tennis!
What time is it now?
I am eating lunch.
What did you do last weekend?
Have you done your homework yet?

学習指導要領
中学校外国語の
目標・内容を反映

21世紀に必要な
「生きる力」を育む
英語コミュニケーション
活動を実現

中学生の心身の発達
に合わせた目標設定
と活動内容

お問い合わせ先 …… 株式会社インタラック

TEL : 03-3269-7775 FAX : 03-5225-3471 URL : <http://www.interac.co.jp>

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-28

中学校レッスンプラン 指導案の実際とその特徴

- 学習指導要領で定められている教科目標(言語・文化の理解、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度・意欲、実践コミュニケーション能力の基礎)に添った内容
- 時間の制約や、生徒のレベルに合わせて、3つのPractice (A, B, C)の中から1つか2つを自由に選択可能
- 文部科学省検定主要教科書の全構文パターンを網羅



目標と場面設定・構文・単語

Warm Up
生徒を英語モードに切り替える簡単な活動

Presentation
構文・単語の提示

Practice A/B/C
表現に慣れ親しむための活動

Production
伝えたいことを英語で思考・発信する活動

Assessment
構文や単語の定着を確認

コピーしてすぐに使える
多彩なワークシート付

中学校レッスンプラン 4つの特徴

1. 中学校指導要領の内容に準拠

「自らの体験や考えを発信することが可能となるよう」「基礎となる文法を言語活動と一緒に指導する」という、文科省の学習指導要領改訂の指針に沿った内容です。

2. 汎用性の高さ

主要4検定教科書の構文パターンを網羅しています。

3. 実情に合わせて選択可能なモジュール制

【レッスンの選択が可能】 レッソンはそれぞれが独立した内容です。進度に合わせて、好きなレッスンを選択できます。
【アクティビティの選択が可能】 授業時間・生徒の習熟度などに応じて、3つのPractice (口頭練習のためのアクティビティ)の中から1つか2つを選択することが可能です。設定時間は目安ですので、定着度や生徒の反応を見ながら、時間を調節できます。特に発信力を強化したい場合は、Productionだけを行うこともできます。

4. 「生きる力」の育み

生徒の「心・知・技・体」を自然に育むような多彩なアクティビティを盛り込むことで、国が目指す国際理解教育(共生・自己の確立・コミュニケーション能力)を具現化します。

学習指導要領に沿っていながらも、ALTを十分に活用したアクティビティ中心の指導案は、小学校で英語活動を経験してきた生徒達にも効果が高く、指導における小中の連携が実現できるものです。

小学校英語活動で目指すもの	中学校英語活動で目指すもの
国際コミュニケーションの素地づくり	国際コミュニケーションの基礎づくり
● 言葉や文化への興味・関心・理解の育成	● 言葉や文化への興味・関心・理解の深化
● 触れる・親しむ・使ってみようとする積極的な態度の育成	● コミュニケーションを図ろうとする積極的な態度の育成
● 音声中心	● 聞く・話す・読む・書くの4技能の育成
● 発達段階を考慮した体験的活動中心	● 言語主体の基礎・基本の獲得
● 初歩的な英語を聞いたり、話したりする	● 正確に聞き、適切に話すといったコミュニケーションができる